

開講学科	建築学科	実務家科目				前橋工科大学 シラバス
		—				
科目名	卒業研究	標準対象年次	選択/必修	科目コード		
		4年次	必修	14105201		
担当教員	学科教員全員	単位数	学期	曜日	時限	
		6単位	通年			
授業の教育目的・目標	<p>目的：主体的に取り組む研究過程を通して、研究の科学的アプローチを理解し、研究に対する態度を習得する。</p> <p>目標：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 建築学において明らかにしたり、解決すべき現象・問題など研究課題を明らかにする。 2. 研究領域を絞り込み、研究目的を明らかにする。 3. 研究目的に基づいて、研究計画を立てる。 4. 研究計画に沿って、データ・資料を収集し、必要な調査を行い、分析を行う。 5. 研究によって得られた知見をまとめ、論文（作品）を作成し、口頭発表を行う。 					
学科の学修・教育目標との関係	自ら発見した問題を、自ら調べ、自ら考えて解決する能力を身に付けている。					
キーワード	調査、分析、総合、研究領域					
授業の概要	指導教員のもとで研究を進める。					
授業の計画	第1回：	指導教員の指導のもと、研究領域を決定する。				
	第2回：	研究課題を絞り込むために、既往研究の調査。文献検索を行いつつ抄読する。				
	第3回：	研究課題（テーマ）を決定し、研究計画書を作成する。				
	第4回：	指導教員のもと、研究を進める。 * 7月末までに、論文コース、論文+設計コースを選択し、登録する。 研究を進める上での倫理的な配慮を学ぶ。				
	第5回：	研究を遂行する上での調査の実施、データの分析、文献の読解を行う。 第一回発表会（10月中旬） * 論文コース選択者 → 卒業論文中間発表 * 論文+設計コース選択者 → 卒業論文最終発表、論文提出（11月末）				
	第6回：	第二回発表会（2月上旬～中旬） * 論文コース選択者 → 卒業論文発表会、論文提出 * 論文+設計コース選択者 → 卒業設計発表・審査会、作品提出 指導教員の指導のもと、研究領域を決定する。				
	第7回：	研究課題を絞り込むために、既往研究の調査。文献検索を行いつつ抄読する。 研究課題（テーマ）を決定し、研究計画書を作成する。				
	第8回：	指導教員のもと、研究を進める。 * 7月末までに、論文コース、論文+設計コースを選択し、登録する。				
受講条件・関連科目	(1) 1年次及び2年次の必修科目の単位をすべて修得していること (2) 共通教育科目の卒業要件の単位をすべて修得していること（44単位以上） (3) 卒業要件の単位の4分の3（98単位）以上を修得していること					
授業方法	毎週の卒研ゼミなど、指導の教員による。					
テキスト・参考書	指導教員より指示する。 論文+設計コースの選択者はVector worksを使用する。					
成績評価	研究成果の論文（作品）発表を行い、別途に示す評価表に示す項目に沿って評価する。					
履修上の注意	4年間の、ひいては小学校からの16年間の修学の集大成と考え、研究論文（作品）をつくるために日夜努力してほしい。研究することの喜びや苦しみを感じつつ、未来の人々に研究を引き継ぐような気持ちで、引用文献など客観性を高めてほしい。					